

新型コロナウイルス感染症対策の理由以外で「遠隔授業」で実施する授業科目について

令和5年度の医学部保健学科の授業実施にあたっては、感染防止対策を徹底したうえで、対面での授業を中心に行う予定です。また、遠隔授業を活用した方が教育効果を有すると判断した一部科目については、遠隔での授業も実施します。なお、「大学設置基準」(文部省令)及び本学教学規則に基づき、学部(学士課程)における卒業要件単位数に含めることのできる「遠隔授業(感染防止対策以外)」の単位数の上限は60単位となります。

上限単位数は令和5年度現在です。今後変更になる可能性があります。

令和5年度医学部保健学科開講科目のうち、上限の対象となる「遠隔授業(感染防止対策以外)」は以下のとおりです。

また、全学共通授業科目及び他学部開講科目においても、上限の対象となる授業科目がありますので、遠隔授業を履修する際は、「遠隔授業(感染防止対策以外)」の該当の有無について、各学部HPでよく確認して履修して下さい。

○ハイブリット(遠隔):対面と遠隔を併用しているが、遠隔の割合が多い

※科目名(時間割コード)単位数

- ・臨床細菌学(3M079) 1.0
- ・臨床細菌検査学(1M057) 1.0
- ・栄養機能学(1M030) 1.0
- ・地域看護学概論(3M192) 1.0
- ・神経系障害理学療法学(1M202) 1.0
- ・解剖学実習Ⅰ(1M112) 1.0
- ・解剖学実習Ⅱ(1M116.117 1M338.339) 1.0
- ・神経系障害理学療法学実習(1M203) 1.0

○遠隔:全て遠隔にて実施

- ・生体情報計測学実習(1M150) 1.0
- ・検査統合演習(3M203) 1.0
- ・保健行政論(1M014~016、1M190) 1.0
- ・病理学(1M009) 1.0
- ・病理学Ⅰ(1M010~012) 1.0
- ・病理学Ⅱ(3M008~010) 1.0
- ・国際保健(3M001~004) 1.0
- ・身体のしくみと働きⅠ(3M305) 1.0
- ・身体のしくみと働きⅡ(1M068) 2.0
- ・解剖学Ⅰ(3M309:~R4)2.0 (3M393:R5~) 1.0
- ・解剖学Ⅱ(3M303.304) 1.0
- ・解剖学Ⅲ(3M313.314) 1.0

※身体のしくみと働き、解剖学については、
セメスター内で1回対面授業

【参考】○本学HP「卒業要件単位に含めることのできる「遠隔授業」の単位数について」

https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/sub_student/2022_03_24_01.html

○教養教育院HP「「遠隔授業」にかかる取得単位数の取扱いについて(教養教育院)」

http://www.iphe.kobe-u.ac.jp/jimu/kyomu/enkaku_max60.pdf